

ロシアによるウクライナ侵略の状況(東部ドンバス正面等)

(令和4年7月19日時点)

- 現在、露軍は、「ウ」東部ルハンスク州全域を事実上占領、ドネツク州全域の占領を企図し攻撃を継続
- 「ウ」南部においては、「ウ」軍が各地の露軍の活動拠点を攻撃するとともに、領土の奪還に向けた攻勢を継続中の模様



7月20日、ハルキウ州軍政府知事は、同日朝、露軍がハルキウ市北東部の集合住宅を攻撃したと発表

7月20日朝の「ウ」軍参謀本部発表によれば、露軍はルハンスク州リシチャンスクからドネツク州シーヴェルスクに向け占領地を拡大するため、両州の州境付近に砲撃を加えている模様。ドネツク州バフムート付近でも露軍は火炮及び多連装ロケットによる攻撃を継続

7月18日、露国防省系メディアは、ショイグ国防相が露軍「東部」グループを視察し、「ウ」軍の長射程ミサイル(多連装ロケット)及び火炮を露軍の精密誘導兵器により優先的に破壊するよう指示したと報道

7月19及び20日、ドニプロペトロウスク州軍政府知事は、露軍が多連装ロケットでニコポリ及びクリヴィー・リフ地区を攻撃したと発表。ニコポリ南方のドニプロ川対岸に位置するザポリツジャ原発に露軍が装備を搬入し、攻撃の拠点としているとの指摘もある。

7月20日、オデーサ州軍政府知事顧問は、「ウ」軍がヘルソン州ラズルネに所在する露軍の防空ミサイル(S-300・S-400)用レーダーを破壊したと発表

7月19日、「ウ」軍は、ヘルソン州ノヴァ・カホウカのカホウカ水力発電所付近に所在する露軍の電子戦装備を破壊したと発表、同装備が「ウ」軍のUAV運用を妨害していたと言及した。